



いわき版MaaS推進プロジェクト「行政MaaS」 ～出張行政サービス「お出かけ市役所」の取組み～ (福島県いわき市)

取組概要

中山間地域等における行政サービスの利便性向上を図るため、オンライン相談機能等を搭載した車両を活用し、出張行政サービス「お出かけ市役所」の実証を進めています。

実施結果

- 令和3年10月21日(木)～令和4年1月20日(木)
- 運用回数：34回
- サービス提供者数：90人
- ※ その他取組説明者数：678人

	回数	利用(相談)者数			取組説明者数	
		住民票等	カーP申請	相談		
申請業務	20回	5人	53人	—	58人	225人
相談業務	9回	—	—	32人	32人	—
その他	5回	—	—	—	—	453人

- 令和4年4月8日(金)～4月26日(火)
- 運用回数：9回 (り災証明書申請受付業務9地区・18回)
- り災証明申請件数：56件 ※その他相談件数：5件

マルチタスク車両の活用
 ・用途に応じた車内環境の変更
 ・遠隔相談機能搭載
 ・地域イントラネット環境搭載

出張行政サービス
 ・住民票、税証明等の発行
 ・マイナンバーカード新規申請
 ・各種相談業務
 ・模擬選挙
 ・総合防災訓練 など

行政サービスの利便性向上
 ×
 行政のDX推進



行政MaaSの取組み

人口 329,043人 (R4.1.1現在)
 担当 スマート社会推進課

いわき版MaaS推進プロジェクト



創意・工夫した点

- 証明書等発行体制の構築
 - ・既存機器、既存システムを使用することによる費用削減
 - ・現状の人員で対応が可能な環境構築
- セキュリティが保たれたNWの構築
 - ・VPNを整備
- アウトリーチ型のサービス提供
 - ・地域の集会等、人が集まる場を効果的に活用

他団体へのアドバイス

多くの地方都市が少子高齢化を伴う人口減少により、地域住民への行政サービス提供の維持、移動手段の確保等の課題が生じています。

少しでも他自治体での参考となれば幸いです。

取組の効果

- 実証を行った各地区からは、好意的な声、サービス内容や対象地域の拡大を期待(要望)する声が多く寄せられました。
- マイナンバーカードの新規申請の需要が高いことが把握できました。
- 模擬選挙で活用したことにより、選挙での移動投票所としての運用面での課題や実現可能性を把握することができました。

出張行政サービスは、「生活利便性向上」につながるとともに、中山間地域や郊外型住宅地等に暮らす高齢者等の「暮らしの安心」を支える取組みにつながることが期待される。